

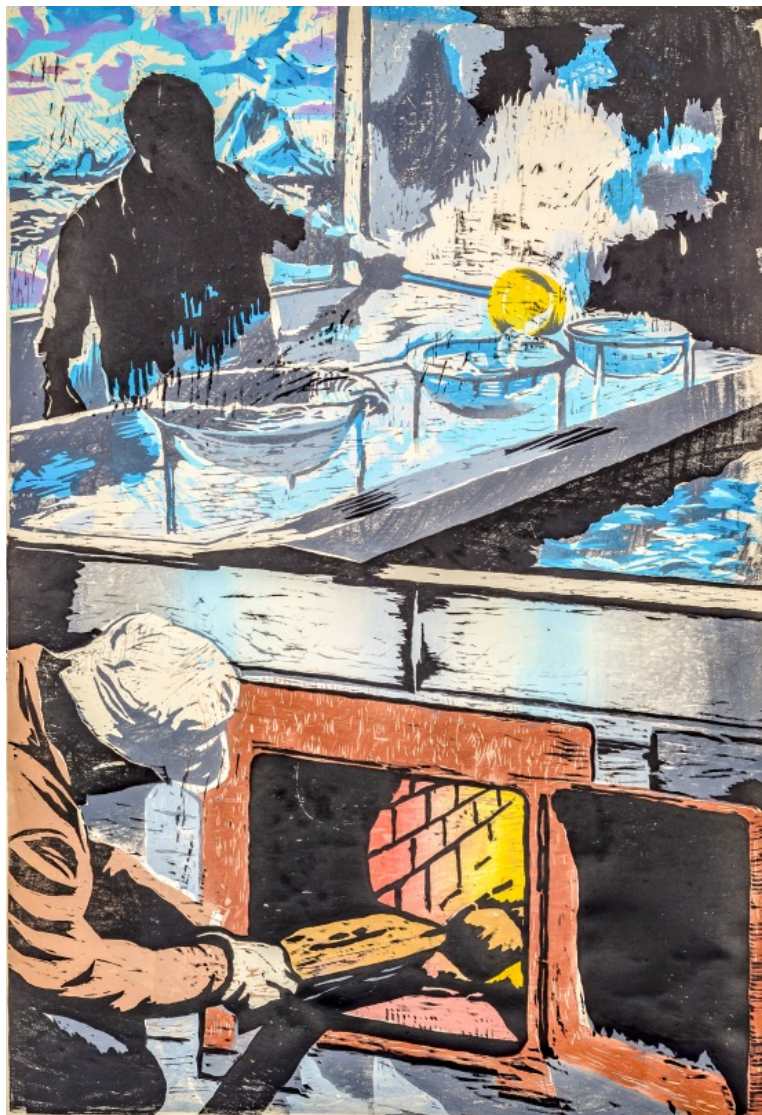
佐渡を彫れ！ 第20回全国高等学校版画選手権大会

はんが甲子園

全国の高校生の皆さんが制作した版画作品を募集します。
 応募作品の中から、個人部門優秀作品と団体部門本戦大会出場校を選出します。
 団体部門選出校は、来春3月に佐渡で開催する本戦大会に出場し、佐渡島内を取材
 した後、選手3名が共同でテーマに沿った作品1点を制作していただきます。
 「高校版画日本一」を目指す、皆さんのご応募をお待ちしております。

くあらおもしろや佐渡の海 満目青山 名を自ずから
 その名を問えば 佐渡という 黄金の島ぞ妙なるく 世阿弥『金島書』より

第19回大会 文部科学大臣賞 「手塩にかける」市立札幌旭丘高等学校



開催目的 佐渡へは、古来より海を越えて様々な人々が渡来しました。中世、順徳上皇や日蓮など多くの文化人が配流されると、中央の文化がもたらされ、佐渡に根付きました。近世初期、佐渡金銀山の本格的開発が始まると、全国から多くの人々がそれぞれの文化を携えて集まってきました。これらの文化が交わり幾重にも積み重なって反応し、佐渡独自の文化へと進化、熟成されてきました。

この豊かな文化の土壌に、佐渡の版画は育まれました。1970年代、佐渡を版画で表現し続けてきた故高橋信一氏（1917～86）は、佐渡の魅力語り、版画の指導と育成に尽力し、「山の版画村」「海の版画村」など数多くの版画村を誕生させました。昭和59年（1984）には、活動拠点として「佐渡版画村美術館」が開設され、佐渡が「版画の島」と呼ばれる契機となりました。

このような背景をもとに、全国の高校生に豊かな想像力と創作意欲を発揮する場を提供するとともに、住民との交流を通じて佐渡への理解を深め、瑞々しい感性が生み出す新しい表現の作品を制作していただくため、第20回全国高等学校版画選手権大会（はんが甲子園）を開催します。はんが甲子園で制作された作品は、全国各地で開催した展示会で賞賛を受けました。また、平成22年（2010）パリで開催した特別展では、ヨーロッパ各地の来場者から注目を集めました。

佐渡は、金銀山、朱鷺、おけさ、能、鬼太鼓にとどまらない、ある作家がいう“何かものを考えているような”岩礁など、無限の魅力を秘めています。全国の高校生の皆さん、あなたしか知らない佐渡を、あなたしかできない表現で、版画作品にしてください。

事務局 〒952-1592 新潟県佐渡市相川栄町27 佐渡市役所相川支所内 全国高等学校版画選手権大会実行委員会
 TEL 0259-74-3111 FAX 0259-74-2551 HP <https://hanga.koshien.jp/> E-mail hanga.koshien@gmail.com

主催／全国高等学校版画選手権大会実行委員会 共催／(一社)佐渡版画村・佐渡市
 後援／

特別協賛／

募 集 要 項

応募資格

日本国内の高等学校に在籍する高校生

応募作品

版 種 自由（出品票に記入し作品裏へ貼付）

テーマ 自由

サイズ 55cm×40cm 以内

（縦横自由、作品裏に天地を明示）

その他

- ①未発表の作品に限ります。
- ②作品は原則として返却しません。
- ③作品の著作権は当実行委員会に帰属します。

応募締切

令和2年1月8日（水）当日消印有効（宅配便は発送日）

応募方法

応募用紙を記入のうえ、作品と共に応募してください。

個人部門／生徒1名で作品1点

団体部門／1チームは、生徒3名と監督（教諭）1名です。

作品は、生徒1名1点、計3点で応募してください。

- ※団体部門応募者は、同時に個人部門にも応募の扱いとなります。
- ※応募者の個人情報（今後提出していただくものも含む）は①本人確認②審査発表のお知らせ③応募状況と作品管理④緊急に連絡が必要な場合以外には使用しません。

応募及び搬入の経費（送料等）は、応募者が負担してください。

作品審査

個人部門／個人部門応募者及び団体部門選抜者以外の応募全作品の中から、優秀作品9点を選定します。

団体部門／団体応募校の中から、上位12校（ブロック制）及び佐渡島内代表校2校を選抜します。

◆第19回大会 文部科学大臣賞を受賞した
市立札幌旭丘高等学校のみなさんです◆

審査発表

令和2年1月15日（水）

個人部門優秀賞受賞者と団体部門選抜校（1校1チーム）を発表します。

発表は、ホームページ、応募全校にお知らせ（メール、ファックス等）します。

審査員（予定）

審査委員長 小林 敬生 氏（版画家・日本版画協会理事）

審査員 中川 順子 氏（版画家・佐渡版画村理事長）

本戦大会

- ① 会 期 令和2年3月18日（水）～22日（日）
- ② 会 場 佐渡市相川体育館
- ③ 日 程 3月18日（水）オリエンテーション
19日（木）開会式 取材・作品制作
20日（金・祝）作品制作
21日（土）作品制作 予備審査・交流会
22日（日）本審査 閉会式
- ④ 作 品 選手3名が共同でテーマに沿う1点を制作
版 種 木版（版木5枚以内 色は自由）
テーマ オリエンテーションで発表
サイズ 86cm×55cm 以内（縦横自由）
材料等 当実行委員会を用意（出場校持参も可能）
- ⑤ 負担金 1校12万円（1名あたり3万円）
出場校所在地から会場までの旅費・宿泊費（4泊5日分）及び食事代、制作材料等の経費は当実行委員会が負担します。
※佐渡島内代表校は1校10万円。

表 彰（予定）

個人部門／優秀賞9点

団体部門／文部科学大臣賞1校

中小企業庁長官賞1校

新潟県知事賞1校

佐渡市長賞1校

佐渡版画村賞1校

審査員奨励賞9校

